

令和5(2023)年度 学校経営の改革方針

児童・保護者・地域から信頼され、活気のある学校

◆学校教育目標◆

「心豊かで、明るく、実行力のある子の育成」

◆めざす子ども像◆

- 確かな学力を身に付けた子
- 思いやりの心を持ち、助け合う子
- 心身ともに健康で、主体的に活動する子

◆めざす教員像◆

- 自己研鑽に努め、学び続ける教師
- 確かな指導力と人間性で子どものよさを引き出す教師

◆達成方策◆

- 生活習慣の指導、読書指導、挨拶や掃除の指導等、よりよく生きるための基盤づくりの指導を全校体制及び中学校校区で統一的に取り組む。
- 特別支援教育コーディネーターを中心とする児童支援体制を充実させる。
- 地域との連携をよりよくし、学校運営協議会における熟議や学校支援ボランティア活動の充実を図る。

◎ 今年度の重点的な取組

＜基礎・基本の定着を図り，児童がわかる喜び，学ぶ喜びを実感する＞

- 基礎基本の確かな定着・・・学習規律の徹底
家庭学習の充実(チャレンジ学習)
- 授業改革・授業研究・・・・・・主体的・対話的な学びを生む指導(ICTの有効活用)
モジュール学習の有効活用
- キャリア教育の推進・・・・・・地域人材や出前授業の活用
教科と関連させた体験活動や地域学習
- 読書活動の推進・・・・・・図書環境の整備，読み聞かせボランティアとの連携
図書巡回指導員による読書指導

＜一人ひとりが自己的人権，仲間の人権を大切にできる＞

- 人権学習・・・・・・人権にかかる研究授業、研修の充実
- 仲間づくり・・・・・・学級経営の充実、縦割り班活動の充実
- いじめの防止・・・・・・未然防止と組織的な指導体制の強化
- 個に応じた支援・・・・・・コーディネーターを中心とした支援体制の充実

＜心身の健康に心がけ，安全に生活するとともに，仲間と気持ちよく過ごす＞

- 安全教育の推進・・・・・・地域や関係機関と連携した安心・安全に関わる取組の推進
(防災, 防犯, 交通安全等)
- 不登校への取組・・・・・・安心できる学級づくり, 居場所づくり
早期対応・関係機関との連携等組織的な取組の強化
- 基本的な生活習慣・・・・・・大木中学校区での「家庭学習・読書強化週間」の取組強化,
「あいさつ・返事・ろうか歩行・掃除」の徹底
- 体づくり・・・・・・保健指導の充実、体力テストの結果を生かした取組、食育の
指導

＜地域とともに歩む，活力ある職場をつくる＞

- 中学校区の小・中学校が連携した取組を推進する。
- 学校評価を生かした学校経営計画を遂行する。